

ア 第34号 営農だより 10 2019

farming information

農政 topics

◇ 新規就農者3年ぶり増加 60歳以上が拡大

農林水産省がまとめた2018年の新規就農者は前年比140人増の5万5,810人となり、3年ぶりに前年を上回った。59歳以下の新規就農者は減ったものの、60歳以上が拡大した。農水省は「定年退職をきっかけに農業に取り組む人が増えている」と分析する。政策的に拡大を目指していた49歳以下の新規就農者は1万9,290人となり、前年に比べ7%減少した。

(出展：日本経済新聞)

『志木市産100%の安心・安全な美味しいお米をお届けします!』



生産者紹介

～志木支店管内～
志村 春雄さん

志村さんは農業に携わり始めて今年で約60年目になる大ベテラン農業経営者です。普段はお米とお野菜（枝豆・とうもろこし・いちご・白菜等）を作られています。主に「宗岡はるか舞」と呼ばれる特別栽培米コシヒカリを作られています。「宗岡はるか舞」は農薬の使用を一般慣行の半分以下に減らし、有機質肥を使って作られており、埼玉県から「特別栽培農産物」の認証を受けているお米です。志村さんは食べた人に美味しいって思って貰えるようなお米を作るために農薬はできる限り使わず、味の良い、コシヒカリができるよう心掛けて農作業を行っているとのこと。今後は後継者に技術を引き継ぎ、永続的に美味しいお米を収穫できるよう指導していきたい。また、今年の新米に関しては昨年よりも美味しいお米が収穫できたのでぜひ安心・安全な志木市産のお米を食べてほしいとお話されていました。





★ 家庭菜園特集！

これから植付を迎えるお野菜の栽培ポイントを紹介させていただきます！
ぜひ参考にしてみてください！

〈ニンニク〉



〈栽培スケジュール〉

- ★植えつけ
10月下旬まで
- ★収穫
6月頃



①畑の準備

堆肥は通常の野菜の2倍量(畑1㎡に対して牛糞堆肥 10カップ)を施して冬越しに最良の環境を作りましょう。ネギ類専用肥料だと◎

②植えつけ

ニンニクの種球は新たに購入しましょう。前年に収穫したものだとネダニがついている場合があります大きな被害が出る危険性があります。

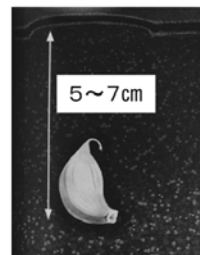
指で5～7cmの植穴をあけ、鱗片を1つつ押し込む！

③春の手入れ

気温の上昇とともに葉数が増し、根から盛んに養水分を吸収するようになります。この時期に鱗片が肥大していくので追肥(普通化成8・8・8を大さじ4)を行いましょう。株の上からバラバラかけてOK

④芽を摘む

4月～5月、株の中心から「とう」が伸びてくることがあるので養分を球の肥大に回すため早めに摘み取りましょう。摘み取った「とう」はニンニクの芽なので美味しく頂きましょう。



〈ホウレンソウ〉



〈栽培スケジュール〉

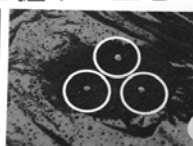
- ★種まき(秋まき)
9月～10月まで
- ★収穫
10月～1月

①畑の準備

ホウレンソウはpH6.5～7.0の中性に近い数値を好むので石灰は必須。石灰(1㎡当たり苦土石灰100g)を投入して耕したのち1週間ほどおいて土とよくなじませます。

②種まき

畝の表面に等間隔に種を置いて、ひと握りの土をかけて手で押えましょう。



〈小カブ〉



〈栽培スケジュール〉

- ★種まき(秋まき)
9月～10月
- ★収穫
10月～12月

①畑の準備

種まき当日、堆肥(1㎡あたり牛糞堆肥 5カップ)と元肥(1㎡あたり普通化成8・8・8を大さじ8)をまいて耕します。

②種まき

株同士が絡み合うのを避けるため等間隔に離して1穴に3粒まきたっぷりと水やりをします。

また、カブの葉にはよく虫がやってきます。種まき直後から収穫まで防虫ネットをかけておくと安心です。

③種まき後の管理

発芽が3本とも揃った穴は大きさも同程度になりますが発芽ぞろいの悪い穴は大きさの差が出やすいので間引き収穫をしてよい株を残してもいいでしょう。

残す株、間引く株を選んで収穫の量と大きさを自由に決めよう！



「やさい畑 2019年秋号」から転載

★ 食のあんしんプロジェクト ★

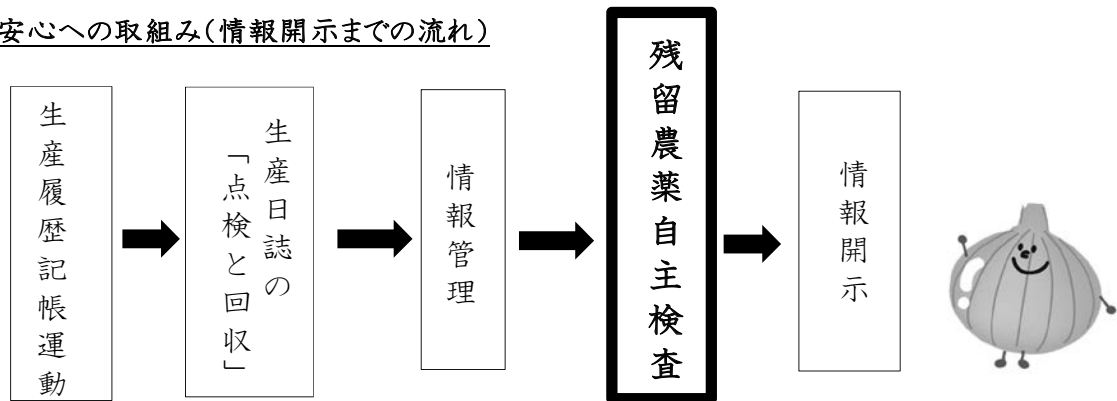
～「新鮮」「美味しい」の「安心・安全」をプラス～

農産物直売センターで販売される農産物や加工食品に対して「新鮮」で「美味しい」だけでなく、「安心・安全」が強く求められています。

JAあさか野では、農薬の残留基準を超えた農産物を流通させないため、農産物直売センター生産者の農産物の安全性をJAあさか野として自主的に専門機関に依頼し検査しています。

検査結果は店頭、ホームページで開示しております。JAあさか野では今後も更なる、農産物安全管理レベルの向上と、より安全性の高い農産物を消費者のみなさまへ提供してまいります。

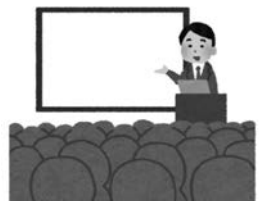
食の安全・安心への取組み(情報開示までの流れ)



農業所得拡大に関するセミナーのお知らせ

認定農業者をはじめ多様な担い手農業者に対し、販路拡大や6次産業化の取組みなど農業所得拡大に関する情報の提供を行います！
ぜひお越しください！

- *開催日* 2019年10月25日(金)
- *時 間* 午後4時～
- *場 所* JAあさか野 本店 3階 会議室
- *講 師* 「農林漁業を夢のある食産業へ創造する」
株式会社 食農夢創 代表取締役 仲野真人氏
- *内 容* 農業を取り巻く環境とオリンピックに向けた農産物市場の動き
【お問い合わせ：JAあさか野 本店 JA改革推進課 048-451-1122】



第五回 農業技術研修会のお知らせ

- *開催日* 2019年10月8日(火)
- *時 間* 午前10時～午後12時予定
- *場 所* JAあさか野 本店 3階 会議室
- *対象者* JAあさか野管内の生産者 及び 組合員(准組合員) 新規就農者 または 就農予定者
- *内 容* ①春ブロッコリーの栽培管理とオススメの品種について (講師：プロリード)
②春ブロッコリーの栽培管理とオススメの品種・肥料について (講師：朝日工業)
③春ブロッコリーの防除について (講師：協友アグリ)

当日参加も
大歓迎(^ω^)



お申込みはTAC(営農渉外) 担当者
または
本店 JA改革推進課(048-451-1122) までお願い致します。

土壌診断をしましょう！

【なぜ土壌診断は必要なの(´・ω・`)？】

農林水産省が 1979 年から行っている土壌環境基礎調査によると近年は土壌中のリン酸、カリウムは蓄積傾向であることが報告されています。作物の健全な生育の為に土壌診断を行いほ場在の土壌の状況、良し悪しを見極めて、正しい対策を講じましょう。



- もっと美味しい野菜を作りたい!
- 収量が思うように上がらない...
- 生育障害が気になる...

① 採土

1つのほ場から対角線上の5ヶ所から表層1cm位を除いた深さ10~20cmまでの作土を採取

② 試料調整

試料は日陰で1週間ほど乾燥させその後ふるいにかけます。これが分析用の試料となります。

土壌診断



③ 分析

土壌診断には化学性診断・物理性診断・微生物性診断の三種類あります。

④ 診断と施肥設計

分析結果をもとに総合的に判断し適正な土壌改良のための施肥設計を実施

何を足して、何を減らせばを明確化！



★過剰な施肥をしないのでコスト削減
★収量のアップ！



JA あさか野では土壌診断を行っております。

ご希望の方は経済配送センターまたはTACまで！

経済配送センター ☎ 048-451-1133

※土壌診断は組合員の方を対象に行っております。